

団 土郎 家族漫画展

日時：2013年1月18日（金）～2月17日（日）

場所：立命館大学 朱雀キャンパス 1階ロビー周り

展示時間：8:30～20:30

参加費：無料



＝小さな物語が果たす役割＝

世の中にはたくさんの物語があります。それは人々が皆、それぞれの場所で現実を引き受け、精一杯生きた証です。

嬉しい話ばかりでも悲しい話ばかりでもありません。特定の場の限られた人だけのものでもありません。そんな物語が世界に溢れています。私たちは時として、思いがけない物語の主人公になる事になります。けっして予想した通り合わせではありません。むしろ考えたこともなかった物語に巻き込まれる方が多いのかもしれません。被災地で今、大変な思いをしながら暮らす人たちは、まさにそれだと思います。

しかし人は一つだけの物語を生きてはいません。一人ひとりはあれ以外にもたくさんの小さな物語を持っているはずです。私はこれまでたくさんの人たちの小さな記憶をすくい取って、一編の物語にする作業を10年以上、雑誌連載の形で続けてきました。それは、自分のことではない誰かの物語に触れることで、人の中に生まれる力があることを信じているからです。誰かの物語に共感することが自分のエネルギーになるのです。

被災した皆さんが今、誰かの物語に触ることは、大きな物語（被災）に圧倒され、遠くに押しやられてしまっているかもしれないご自分の、たくさんの小さな物語が呼び戻されることに繋がるのではないかと思ったのです。人は皆別々ですが、孤立してはいません。私たちは隣り合った人たちと共有の物語を創り、それが主人公として、そのドラマを生きてています。

※上記期間中、朱雀キャンパス1階にて、団先生の漫画パネルを展示しています。ぜひお立ち寄りください。

[団土郎 プロフィール]

立命館大学大学院応用人間科学研究科教授。公立の児童相談機関
心理職 25年を経て独立。「仕事場 D・A・N」主宰。家族療法
の実践をしながら、講演やワークショップを全国に展開。

